

## アルゼンチンにおける問題点と要望

区分	経由団体	No	問題点	問題点内容	要望	準拠法
9 輸出入規制・関税・通関規制	日機輸	(1)	高輸入関税	・35%という高関税がかけられている電気製品もある。 (継続)	・関税引き下げ。	
	日機輸	(2)	非自動輸入ライセンスの取得の不透明	・非自動輸入ライセンスの許可取得について、現時点、当社は大きな課題発生していないが、今後の動向は不透明。特に、現地生産部材の許可取得遅れは、アルゼンチン国内での効率的な生産活動にも影響が大きい。 (継続)	・非自動輸入ライセンスのタイムリーかつ迅速な許可発行。	
	日機輸			・当社として非自動輸入ライセンス対象商品として課題があるものは、冷蔵庫、洗濯機、PBX。特に冷蔵庫、洗濯機については低容量のものは輸入制限を設けられている状態(大容量のものに関しては輸入ライセンスは必要も輸入可)。	・低容量の冷蔵庫、洗濯機についての非自動輸入ライセンスおよび輸入制限の撤廃。	
	日機輸	(3)	非自動輸入ライセンスの有効期間の不足	・非自動輸入ライセンスの許可有効期間(許可日～輸入通関日)が90日と短く、期限前の生産・物流手配が非常に難しい。 (継続)	・ライセンス有効期間の延長(90日 180日)。	
	日機輸	(4)	輸入規制の突然の実施・不透明	・2015年12月、突然輸入ルールの変更が実施され、輸入許可の取得に要する期間が従来の約14日間から60日間へ変更された。事前の通告は無く、認証取得のために予定していたサンプル発送日程に対して影響が有り、対応に苦慮している。 (継続)	・変更に関しては、十分な期間を確保した事前通達をお願いしたい。(実施の最低1年前)	
	フル工自動部品	(5)	輸入貨物事前認証制度、輸入枠制度による輸入規制	・輸入貨物支払い用外貨取得の規制(=輸入規制)は、概ね撤廃され改善されつつあるが、依然として煩雑な輸入貨物事前認証制度、輸入枠制度が残る。ショックアブソーバの輸入の際には、該当輸入品が、アルゼンチン認証当局が認めた商品しか輸入できず、新規商品の輸入ができるまでに時間を要する。 またインポーターごとに輸入金額ベースでの輸入枠が設けられており、超過分を輸入するには、輸入枠拡大の申請を当局に行わなければならない、承認を得るまでに時間を要する。	・輸入商品事前認証制度、輸入枠申請制度の撤廃。	
	日機輸	(6)	通関手続の煩雑・遅延	・FEDEXで送った貨物の中に、注文品と年末ギフトで手帳を同封したら、現地輸入通関で止まり、2カ月経っても止まったまま。Shipperから何か出来る事が無いか問い合わせても、無いとの事で、肝心の注文品がお客様の手元に届かず、いつ届くかも不明。	・通関が止まる原因の明確化と対処方法。	
13 金融	日機輸	(1)	過小資本税制及び銀行借入規制	・グループ会社からの借入について、過小資本税制の対象となる。また、アルゼンチンの銀行規制により、銀行からの借入が資本の3倍までに制限される。	・当該規制の撤廃して頂きたい。	
19 工業規格、基準安全認証	日機輸	(1)	輸入製品等への規格番号の設定	・電気安全STDや輸入製品が取得しなければならないその他の規格番号が存在する。 (継続)		
20 独占	日機輸	(1)	独占	・独占的な活動から保護するための法律が存在する。 (継続)		

経由団体:各個社の意見がどの団体を經由して提出されたかを表したものであり、表示団体を代表する「主張」「総意」等を意味するものではありません。

	区分	経由団体	No	問題点	問題点内容	要望	準拠法
21	土地所有制限	日機輸	(1)	土地所有制限	・20%以上の国土は外資所有にできない。 (継続)		
24	法制度の未整備、突然の変更	日機輸	(1)	事前説明のない急な法律新設・変更	・法令の重要な変更が急に行われる。 (継続)	・事前告知および移行期間の設定(例:6か月間)。	